

歴史地名から見る日本

荒松拳 (株式会社東京地図研究社)

日本各地には、地形や自然的要素を反映した多様な地名が存在しています。これらの地名は、山や川、海、平野といった自然環境を背景に形成されており、その地域の風土や生活文化と深く結びついています。たとえば、「谷」「島」「岳」などの語を含む地名は、周囲の地形的特徴を端的に示しており、地域の自然環境に関する情報を内包しています。

今回出展いたします「歴史地名から見る日本」では、こうした自然環境を表す地名に着目し、その分布や連なりを可視化することを目的として制作いたしました。

可視化の手法としては、歴史地名データ(※)から「地形」または「水部」として区分された地名ポイント(58,907箇所)を抽出。「山・岳」や「河川・用水」などの属性ごとにティーセンポリゴンを生成して、土地被覆図を作成しています。

(※)『大日本地名辞書(明治33年)』や『旧5万分の1地形図(明治29年～昭和10)』などの資料から地名を抽出し、それぞれの位置を現代あるいは過去の地図を用いて比定した上で緯度経度を求めたデータ

■出典資料
歴史地名データ(人間文化研究機構およびH-GIS研究会)
https://www.nih.go.jp/ja/database/source_map.html
国土数値情報「行政区域」令和5年(国土交通省) ※国土の範囲をクリップする際、
https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gmi/datalist/KsjTmplt-N03-v3_1.html

■背景
ETOPO2022 15秒地高データ
<https://www.ncsl.noaa.gov/products/etopo-global-relief-model>

■使用機材
ArcGIS Pro3.3

「御料林※」を含む地名の集積

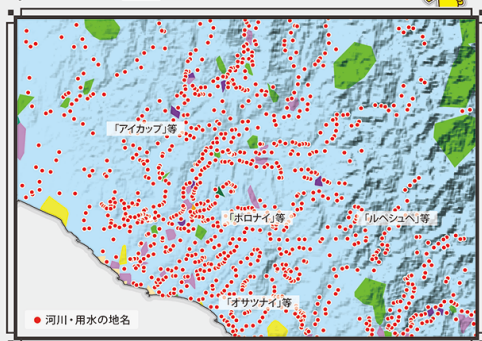
属性 其他(地名)



※明治政府開府から戦後の国有林移管まで皇室の所有していた森林

北海道における河川地名の集積

属性 河川・用水



地名の属性

- 峠
- 山脈
- 山・岳
- 山地
- 谷
- 丘陵
- 三角州・扇状地
- 高原
- 盆地
- 坂
- 平野
- 道・街道
- 島
- 浜
- 河川・用水
- 河口
- 海・湾
- 港
- 湖沼
- 湾・浦
- 灯台
- 其他(地名)
- 其他(水部)

道を示す地名の集積

属性 道・街道

